

セツブンソウ

咲き始めました

国営昭和記念公園（所在地：東京都立川市・昭島市。管理センター長：堀田昭男）では、では**セツブンソウ**が咲き始めました。1月4日現在、数輪が開花しており、1月下旬には見頃をむかえそうです。乱獲などが原因で減少し、準絶滅危惧（NT）とされています。園内では、平成20年に植栽され、こもれびの里休憩棟近くと、こもれびの池で約5,000株がご覧いただけます。他の植物が休眠している時期を狙って地面からひょっこりと生え、春が終わる頃には姿を消してしまう様子から「スプリング・エフェメラル（春の妖精）」と呼ばれます。

つきましては、ご多忙のことと思いますが、取材ならびに記事掲載の程よろしく願いいたします。



撮影：平成 30 年 1 月 4 日

ウメも開花を始めました。『探梅』の季節です。

セツブンソウ

科 名：キンポウゲ科
名前の由来：節分の頃に花開くことから。
特 徴：アルカリ性の土壌を好むため、
灰を撒くほか石灰岩の付近に生息する。



撮影：平成 30 年 1 月 4 日

お客さまからのお問合せ

国営昭和記念公園管理センター 042-528-1751 <http://www.showakinen-koen.jp>

取材申込み お問い合わせ先

国営昭和記念公園管理センター 企画グループ 広報担当